

平成30年度 特に優れた業績による学資金返還免除制度の概要等及びスケジュール(予定)について

2018年11月

●返還免除制度の概要等

1. 制度の目的

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、奨学金貸与期間中に特に優れた業績をあげた者として日本学生支援機構が認定した場合には、貸与期間終了時に奨学金の全部または一部の返還が免除される制度です。学問分野での顕著な成果や発明・発見のほか、専攻分野に関する文化・芸術・スポーツにおけるめざましい活躍、ボランティア等での顕著な社会貢献等も含めて評価を行い、学生の学修へのインセンティブ向上を目的としています。

2. 対象者

- ①大学院第一種奨学金採用者で、当該年度中（平成30年4月～平成31年3月）に奨学金の貸与が終了する者（満期・辞退・退学等を含む。）
- ②必ずしも課程修了を要件とはしないが、貸与終了時に在学している課程で特に優れた業績をあげた者

3. 業績及び評価基準

返還免除の対象となる業績は、大学院における教育研究活動等に関する業績及び専攻分野に関連した学外における教育研究活動等に関する業績です。

(1) 学位論文その他の研究論文

学位論文の教授会での高い評価、専攻分野に関連した研究内容の学会での発表、学術雑誌への掲載又は表彰

(2) 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果

特定の課題についての研究の成果の審査の結果が教授会等で特に優れていると認められること

(3) 著書、データベースその他の著作物(前2項に掲げるものを除く。)

専攻分野に関連した著書、データベースその他の著作物等が、社会的に高い評価を受ける等、特に優れた活動実績として評価されること

(4) 発明

特許・実用新案等が優れた発明・発見として高い評価を得ていると認められること

(5) 授業科目の成績

講義・演習等の成果として、優れた専門的知識や研究能力を修得したと教授会等で高く評価され、特に優秀な成績をあげたと認められること

(6) 研究又は教育に係る補助業務の実績

リサーチアシスタント、ティーチングアシスタント等による補助業務により、学内外での教育研究活動に大きく貢献し、かつ特に優れた業績をあげたと認められること

(7) 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績

教育研究活動の成果として、専攻分野に関連した国内外における主要な発表会等で高い評価を受ける等、特に優れた業績をあげたと認められること

(8) スポーツの競技会における成績

教育研究活動の成果として、専攻分野に関連した国内外における主要な競技会等で優れた結果を収める等、

特に優れた業績をあげたと認められること

(9) ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績

教育研究活動の成果として、専攻分野に関連したボランティア活動等が社会的に高い評価を受ける等、公益の増進に寄与した研究業績であると評価されること

4. 特に優れた業績による返還免除の数

日本学生支援機構の規定により、第一種学資金の**全部又は一部の返還を免除**することができる者の数は、「大学院において第一種学資金の貸与を受けた学生であって、当該免除をしようとする日の属する年度に貸与期間が終了する者の100分の30以下とするもの」と規定されていますが、各課程で平成28年度以前、平成29年度以降入学者毎に推薦し日本学生支援機構で決定されることとなります。

【平成29年度 神戸大学全体返還免除の対象者数及び免除の実績】

課程	対象者数	申請者数	推薦者数	全額免除	半額免除	免除者数合計
修士課程・博士前期課程(平成28年度以前入学者)	344	188	103	35	68	103
修士課程・博士前期課程(平成29年度以降入学者)	3	0				
専門職大学院学位課程(平成28年度以前入学者)	30	18	9	3	6	9
専門職大学院学位課程(平成29年度以降入学者)	0	0				
博士課程・博士後期課程(平成28年度以前入学者)	51	32	15	5	10	15
博士課程・博士後期課程(平成29年度以降入学者)	9	6	3	2	1	3

※対象者は、当該年度に貸与期間が終了する者の人数。

●平成30年度申請スケジュール

- ・申請書類関係 平成30年12月中旬に本学ホームページに掲載します。
- ・申請受付期間 平成31年1月7日（月）～1月10日（木）
8：30～17：00
- ・申請受付場所 学生支援課奨学支援グループ（鶴甲第1キャンパスB棟1階）

※医学、保健学及び海事科学研究科については、当該研究科の奨学金担当係で受け付けます。

※受付期間終了後は、一切受け付けません。

※申請の際、貸与終了時に在学している課程での実績を業績として申請しますが、それぞれの業績に証明となる書類の添付が必要ですので、早めに確認しておいてください。なお、申請時において未発表、未掲載の業績でも、掲載が決定されている通知文書（学会等が発行したもの）を添付すれば業績とすることができます。

- ・研究論文・掲載された学術雑誌等の表紙、掲載部分の写し、学会発表のパンフレット、プログラム等
- ・TA、RA等の実績・委嘱状又は採用決定通知書の写し 等
(紛失等によりない場合は、所属研究科に証明書の作成を早めに依頼してください。)
- ・その他…賞状、表彰状、新聞報道記事 等

※返還免除の申請手続き等の詳細は、12月中旬に掲示板、ホームページでお知らせします。

照会先

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1-2-1

神戸大学学務部学生支援課奨学支援グループ（鶴甲第1キャンパスB棟1階）

Email : stdnt-shogakushien@office.kobe-u.ac.jp